大学入試 英語 夏期講座

2021年夏は暑いぞ！

新 **高校生の皆さん**

5日の完結型。

学年は問いません。

高3が中心ですが、高2,1生も大歓迎です

（料金は税込）

① 共通・読解1 中堅

最後まで読めないと点は取れない、時間との戦い。速読即解

通 学 7/21〜25 19:30-21:00
通 学 8/2〜8/6 17:30-19:00
14,300円（90分x5回）

② 共通・読解2 中堅

共通・読解1とは問題内容が全て異なります

通 学 8/8〜12 19:30-21:00
通 学 8/15〜19 17:30-19:00
14,300円（90分x5回）

③ 共通・リスニング 中堅

配点が50点から100点へ倍増、時間がかかるが伸びる科目

通 学 7/27〜31 19:30-21:00
通 学 8/15〜19 19:30-21:00
14,300円（90分x5回）

④ 難関大読解記述 上級

日本語訳を先生に添削してもらうと凄く力がつく

通 学 8/2〜6 15:00-17:00
19,800円（120分x5回）

⑤ 中堅大読解記述 中堅

入試問題の長文を中心に読解力をつく練習です

通 学 8/8〜12 17:00-19:00
19,800円（120分x5回）

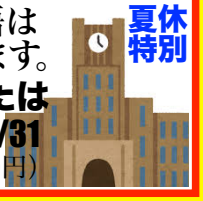
⑥ 必修単語1000 中堅 基本

読解ができないのは必修単語が不足しているからよ

通 学 7/21〜25 17:30-19:00
通 学 8/8〜12 13:30-15:00
14,300円（90分x5回）

⑦ 夏休み速読（英・国）

共通テストの英語、国語は読解量が相当に増えています。



自宅で毎日40日間、または通学で10回レッスン:7/20-8/31
(英語のみ9,900円/英国15,400円)

⑧ 英語・個人レッスン

英語が苦手？お任せください、分かるまで丁ねいに。

夏休み特別個別（通学でもオンラインでも）高3〜中1まで
(高3/4,800円/50分)/(高2〜4,200円/50分)

プロにまかせなさい　まずはお母様からお電話を。

英語アカデミー

☎(931)8686
ハローハロー

〒790-0001　松山市一番町2丁目9-6

❶ 共通テスト・読解1 (中堅)

総語数が5,300語を超える量を限られた時間で解く

通　学　5日間・7月20日 (火) **～ 24日**(土) 7:30 pm～9:00　＊この2クラスは同内容
通　学　5日間・8月2日 (月) **～ 8月6日**(金) 5:30 pm～7:00

- 受講料 14,300円　(教材費込み、入学金なし、税込)　2名以上から開講

来年の「共通テスト」リーディングは、圧倒的な量の英文を最後まで読み切ること。すなわち（1）集中力を80分維持する、（2）一定の速さで読む、（3）難しい単語があっても前後から判断し、そこで止まらない、などの練習をすれば、何とか時間内に読みきれるようになります。即ち本文と設問を短時間で読んで素早く把握する訓練が必要です。1分あたり150語以上で読んで行きましょう。

基礎	初級	中級	上級	実力養成	実力完成	入試即応	共通テスト	2次対	私大
		■	■	■			■	■			■	■			■			■	■	■		■	

❷ 共通テスト・読解2 (中堅)

もう一度上記読解1とは異なる内容でしてみる

通　学　5日間・8月8日 (日) **～ 12日**(木) 7:30 pm～9:00　＊この2クラスは同内容
通　学　5日間・8月15日 (日) **～ 19日**(木) 5:30 pm～7:00

- 受講料 14,300円　(教材費込み、入学金なし、税込)　2名以上から開講

この共通テスト・読解2の進め方は、①共通テスト・読解1と同じですが、全て問題が異なりますので、少し量をこなしたい方は、共通テスト・読解1と読解2を受けるとかなりの成果が出るでしょう。実用的な場面を意識した問題や、文章から情報を読み取る力、「事実」と「意見」を区別する力などが求められます。「速読力」と「情報処理能力」が問われ、前者では「単語力」も重要となって来ますね。

基礎	初級	中級	上級	実力養成	実力完成	入試即応	共通テスト	2次対	私大
		■	■	■			■	■			■	■			■			■	■	■		■	

❸ 共通テスト・リスニング (中堅)

点数が倍増100点満点に、必ず伸びる科目です

通　学　5日間・7月27日 (火) **～ 31日**(土) 7:30 pm～9:00　＊この2クラスは同内容
通　学　5日間・8月15日 (日) **～ 19日**(木) 7:30 pm～9:00

- 受講料 14,300円　(教材費込み、入学金なし、税込)　2名以上から開講

リスニングとリーディングの配点比率が1：1となり、知識重視から実用能力重視へと変わりつつあります。大問も6となり、特に第4問以降は長文が1度しか読まれません。また分析や推測など「放送される内容を聞き取るだけでない」問題も多く含まれています。さらには問題用紙の情報に関連づけて解答をする必要もあります。少し時間はかかりますが、やれば必ず伸びる科目で、最初は辛くても1回聞きを何度も何度も練習し、テスト形式に慣れることが大切でしょう。

基礎	初級	中級	上級	実力養成	実力完成	入試即応	共通テスト	2次対	私大
			■	■	■	■				■	■	■			■			■	■	■		■	

夏季講座
コース申請フォームはこちらから

❹ 難関大学 読解記述（上級）

和訳を添削してもらうと驚くほど力がつきます

通　学　5日間・8月2日 (月) **～ 6日**（金） 1:30 pm～3:30（2時間）

- 受講料 19,800円　(教材費込み、入学金なし、税込)　2名以上から開講

この夏は、難関大学（国立私立）の長文（600～900語）を読み込みます。長文読解には、語彙力に加えて、文章の構造を正確に把握し、内容を捉える力が必要となります。環境問題やテクノロジーなど最近よく出題されるテーマも扱います。訳しづらい部分は丁寧に図解にて理解し、試験形式に慣れるためにも時間を計って行い、多量の英文には速読でこなし、下線部訳などは精読として確実に訳せるようにします。

基礎	初級	中級	上級	実力養成	実力完成	入試即応	共通テスト	2次対	私大

❺ 中堅大学 読解記述（中堅）

入試問題の長文を中心に総合読解に挑みます

通　学　5日間・8月8日 (日) **～ 12日**（木）5:00 pm～7:00（2時間）

- 受講料 19,800円　(教材費込み、入学金なし、税込)　2名以上から開講

実際の国公立大学の入試問題を解いていきます。内容的には若干難関読解も含まれて来ますが、今のうちに毎日入試問題を2題ずつ解くのは重要なことです。途中で諦めずに最後まで書き上げる、という練習は大切です。今回は約500～600語の長文で、空所補充、内容一致、下線訳、内容記述、要約問題などに挑戦します。さまざまな出題形式に対して、その解き方やコツなどを学んでいきます。

基礎	初級	中級	上級	実力養成	実力完成	入試即応	共通テスト	2次対	私大

❻ 必修単語1,000（中堅・基本）

読解が出来ないのは必修単語が不足しているからよ

通　学　5日間・7月20日 (火) **～ 24日**(土) 5:30 pm～7:00 ＊この2クラスは同内容

通　学　5日間・8月8日 (日) **～ 12日**(木) 1:30 pm～3:00

- 受講料 14,300円　(教材費込み、入学金なし、税込)　2名以上から開講

阪大合格の先輩は「英語がわかるようになるコツは2つだけ」と断言。
則ち(1) 単熟語を知っていること、(2) 英語は毎日読むこと。受験生の多くは何とか 年末までに入試必修単語までをマスターしているのが現状。これを夏休みに 仕上げます、絶対に。2学期から応用英語がよくわかるようになり、長文も 意外に簡単に読めるようになります。毎回覚えた部分はコンピューター消去し、残った単語だけ覚える形を取れば「あと少しだけ」と言うように頑張れます。

基礎	初級	中級	上級	実力養成	実力完成	入試即応	共通テスト	2次対	私大

夏季講座
コース申請フォームはこちらから

❼夏休み速読（特別）「速読英語」・「速読国語」

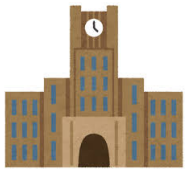
この夏休みで2倍の速読力を、効果はあります。

◎**自宅学習：夏休み中、40日間**（7月20日～8月31日）**ご自宅で**
英語・国語のうち一科目9,900円（税込）、**2科目15,400円**（税込）

◎**通学学習：夏休み中の10回**レッスン（7月20日～8月31日）**フジグラン校で**
英語・国語のうち一科目9,900円（税込）、**2科目15,400円**（税込）（10回レッスン）

共通テスト英語・国語は文章量増加で、最後まで読みきれない人もいましたね。そこで速読＋読解力『練習』を強く強くお勧めします。自宅学習ではご自宅のパソコン(Windows) またはiPadで速読練習が出来ます。今から毎日30分ご自宅で速読練習とリスニングもしませんか？ 速読は一生の宝です。英語は4レベルあるので、基本英語、中堅英語、受験英語などが選べます。対象は、大学受験生に限らず、小学高学年～大学生、社会人、年配者まで、どなたでもOKです。

❽英語・個人レッスン



苦手な英語はこの夏で終わらす！分かるまで丁寧に。

夏休み中40日間、相談の上日程を決めましょう。 **通学でもオンラインでも出来ます**

- 受講料 高校3年4,800円（50分）高校2年～中学1年4,200円（50分）税込

どうしても英語が伸びない。特に高校へ入ってから勉強量に圧倒されまた部活などでなかなか勉強のリズムが取れないなどの悩みもあることでしょう。この夏休みは一年の中でも力を伸ばすビッグチャンスです。早めに取組めば余裕を持って勉強できますし有利です。2学期を意欲的にさらに「英語」を得意科目にして迎えたいあなたの勉強をサポートします。一緒に頑張ってみませんか？

基礎	初級	中級	上級	実力養成	実力完成	入試即応	共通テスト	2次対	私大

先輩から一言

K子　関西学院大学人間福祉学部合格　（2021年松山北現役）他塾でウェブ授業を受けていましたが、クラスのみんなと高め合いながらの勉強が向いていたので高1の冬から英語アカデミーに。器用に物事を進めれないため、学校で配布された問題集やアカデミーで配られるプリントのみを懸命に解きました。試験1か月前から「関西学院の赤本」1冊をずっと解いていました。アカデミーに行く度に会う外国人の先生や担当の先生の楽しい授業のおかげで自分の英語学習に対する意欲の向上を実感することができ、ただ英語を学ぶだけでなく、勉学の楽しさにも気づかせてくれるような塾に出会えたことに本当に感謝しています。

A子　愛媛大学法文学部合格　（2021年松山南現役）単語を覚えることが苦手で高校に入ってから長文を読むことに一苦労。学校の授業や部活であわただしい日々で単語を覚えることは後回しに。そんな時にアカデミーで使用した「速読英単語」が私の助けに。様々なジャンルの英文に触れることができて単語も覚えられて時間の目安が書かれてあるため、読むスピードがものすごく速くなりました。毎日読む習慣がついたので受験に近づくにつれてどんどん単語を覚えられて共通テストも二次試験も自信を持って受験できました。夏にはリスニングも受講して毎日聴く習慣をつけました。こんなにも自信を持って入試に取り組めたのはアカデミーでの授業や講習があったからです。

I子　大阪大学外国語学部合格（松山東現役）高３になり、アカデミーの授業を受けるにつれてどんどん長文を読むスピードも上がり、模試を受けるたびに自分の英語の能力の向上を実感できました。アカデミー以外で特に英語を勉強することはなかったので、とにかく先生の授業を習得し単語もコツコツ覚えました。阪大の二次では、日本語訳や英訳に苦労したのですが、私が大切にしていたことは、分からない単語に出会っても文脈から想像したり推測したりする、ということです。私がやってよかったなと思うことが、徹底した繰り返しです。参考書や単語帳は何冊もいらないと思います。自分の決めた１冊を完璧にする方が、何冊にも手を出すよりずっと力になります。

夏季講座
コース申請フォームはこちらから

先輩たちの過去数年間の合格手記のうちごく一部を抜粋して掲載しました。

K子 大阪大学外国学部合格（2019年松山東現役）

英語アカデミーへは中1から通っており、高3では難関大講座とセンター試験の模試だけ受講。アカデミーの授業は少人数で日本語訳の添削も丁寧で、外国人の先生が英作文を見てくださるのでとてもためになりました。また個人的に赤本の添削を9月頃から毎週していただいて、あまりできていない時も優しく教えてくださり、励ましてくださったのでとても心強かったです。私が問題を解くときに気を付けたことは、最初は解答を見ないことと時間を区切ること。本番の入試では電子辞書やスマホの使用はできず、答えもないので、周囲の単語から内容を類推する能力を養いました。また、阪大の外国語学部の英語は時間がかなり限られているので大問ごとに時間を測り、全て解ききることを意識しました。加えて、私は単語を覚えるのが苦手だったので「東大英単語熟語鉄壁」という単語帳を辞書代わりに使っていました。最後に、自分の志望校より1つ上の大学を目標に勉強を進めてほしいと思います。目標に近づきすぎると油断が生まれやすく当初の志望校に届かなくなります。模試で良い判定が出た時は目標を高く設定し直して追い込み続けると結果は自ずと見えてくるはずです。皆さんの受験が満足のいくものになることを祈っています。

K男 広島大学教育学部英語文化系合格（2019年松山東現役）

高校入学時は英語が苦手でしたが、英語アカデミーで基礎を積み上げ、センター対策を始めた夏頃には150点台には乗っていました。東校のグループ幹部を務めていて多忙だった僕にとって、短時間で集中して学習に取り組めるアカデミーの環境は最適でした。秋に入ると本格的にセンター対策を。センター試験で大事なのは80分で解き切るスピードと情報処理能力です。文章中のどこが答えに直結するのか、問題作成者がどう引っ掛けてこようとしているのか、これらを冷静かつ迅速に考えなくてはなりません。僕はセンター対策を受講し始めた当初、150点からもう点が伸びるわけがないと思っていましたが、本番では95%という納得のいく点を出せました。僕が合格した広島大学は要約と英作文の配点が重くかなり苦戦しましたが、最後の最後まで先生が添削して下さり自信を持って二次試験に臨めました。　難関大講座は敷居が高そうという印象があるかもしれませんがそんなことはありません。中堅大志望であっても、もっと英語を深く学びたいという意思があれば是非受けてみて下さい。必ず力になります。

H子 愛媛大学法文学部合格（2019年松山南現役）

英語アカデミーには以前から通っていましたが、センター試験に向けて、高3の夏からセンター対策講座に参加。初めは80分という限られた時間の中で、最後まで問題を解くことができませんでしたが、大問ごとに時間を決めて解くことで徐々に慣れていきました。また、先生に頂いたセンター対策用の単語プリントや、それまでに解いた問題を何度も見直しました。英単語は意味を覚えるだけでなく、実際に声に出すことで、発音、アクセントの対策にもなりました。センター直前になると、本番同様に問題を解き時間に慣れることで、学校での模試や本番でもリラックスして解くことができました。私が無事志望校に合格できたのも、英語アカデミーの先生方のご指導のおかげです。本当にありがとうございました。

M子 愛媛大学教育学部合格（2019年松山東現役）

私はセンター試験の英語の得点を底上げし安定させるために、夏休みと冬休みの授業に参加。夏は文法の総復習と長文読解に力を入れた講座でそれまでおざなりになっていた弱点を徹底的に潰しました。この講座で英語をみっちり勉強したおかげで、夏休み以降の英語の受験勉強をスムーズに進めることができ、夏までにやればまだ間に合うということを実感。冬にはセンター試験追い込み講座に参加。それまでなんとなくやっていた時間配分について熟考し、冬までに覚えたことを生かしてひたすらにマーク式問題を解きました。解き終わった後は先生がテンポよく解説をしてくれます。そこでまだおさえていない連語などが出てきたらその場で覚えるということを習慣づけました。夏と冬両方に共通していたことは、鍛えたという実感が十分にあるということです。加えて先生方の普段からの助言や励ましの言葉もあり、本番では全く緊張することなく自信をもって解くことができました。私は理系科目に時間を割いていたため、英語の受験勉強を周りよりも遅れてスタートしましたが、最後には予定通り8割をマークし、得点源とすることができました。

I子 大阪大学外国語学部中国語専攻合格（松山東高現役）

今思えば、１,２年生のときに積み上げた土台がしっかりしていたから、長文も読みやすかったのではないかなと思います。高３になり、田中先生の授業を受けるにつれてどんどん長文を読むスピードも上がり、模試を受けるたびに自分の英語の能力の向上を実感できました。アカデミー以外で特に英語を勉強することはなかったので、とにかく先生の授業を習得し単語もコツコツ覚えました。阪大の二次では、日本語訳や英訳に苦労したのですが、私が大切にしていたことは、分からない単語に出会っても文脈から想像したり推測したりする、ということです。

私がやってよかったなと思うことが、徹底した繰り返しです。参考書や単語帳は何冊もいらないと思います。自分の決めた１冊を完璧にする方が、何冊にも手を出すよりずっと力になります。また過去問も２回解けるとより効果的だと思います。日々の積み重ねが必ず結果に繋がります。コツコツ頑張って下さい！

K男 京都大学農学部資源生物科学科合格（新田青雲現役）

高２の1月に受けたセンター英語の点数は100点台。これが僕が英語アカデミーに通うきっかけとなりました。実は英語は中学1年生のときからの苦手科目で、模試で解ききることすらままならない状態であり、このまま受験生になることに不安をつのらせていた頃でした。

僕が通っていたクラスは難関読解のみであり、センター対策は中心ではありませんでしたが、マーク模試で成果が顕著に現れ始めました。というのも、入塾して気づいたことですが、勉強には一定時間集中する習慣をつけることが重要です。いくら力をつけても試験中に発揮しなければ評価されないのが受験ですから、時間を計り、緊張感を持って問題解くことが出来る塾はその点で最適です。それはマークや記述に限ったことではありません。

英語が他の教科と違うのは「理解」に比べて「慣れ」の比重が大きいことです。国語や理科はいくらやっても解き方に気づかなければできませんが、英語は違います。僕はアカデミーの先生に言われて長文を毎日読むことにしていました。

センター直前は、記述対策はアカデミーだけにして、過去問を解きまくりました。良ければ本番の自信になり、悪ければ本番への不安材料になる。そうやって自分にプレッシャーをかけるために点数にこだわることが大切です。結果的に190点を超える点数をとることができました。

センター後の記述対策は自習で過去問を解いて分析し、アカデミーで河合塾の予想問題を先生に添削してもらって、自分で気づかないところを修正しました。特に英作文は自分で添削することは不可能です。学校では難しいと思いますが、塾では1問ごとに先生が添削して下さったので自分の弱点をすぐに見つけることができ、本番でも安心して解くことができました。

M子　愛媛大学医学部医学科合格（愛光高現役）

私がアカデミーでセンター用と二次読解用の授業を受けていました。

センター試験の勉強において、私がアカデミーに通っていて特に良かったと思うことは非常に効率よく勉強ができたことです。私はアカデミーの週2日の授業以外で家でセンター英語の勉強は一切しませんでした。それでも受講する前は良くできて75%しかとれなかったにもかかわらず、センター本番では98%という自分でも納得のいく結果を出すことができました。センター英語の勉強はアカデミーの授業を集中して受けて、間違えたところを書き出しておいて、次の授業前の10分で見直すということをして成功したのでオススメです。

難関大学読解の授業では、先生がとても丁寧な解説をして下さり、また全文を訳して下さるので、どんなに難解なものでもわからないと思うところを残すことなく、勉強を進めることができます。また自分の志望大学に沿った学習をする上で、類題を探して下さったり、添削をして下さり、自分ひとりでは決してできない勉強をすることができるので英語の勉強の仕方についてなど、不安なことがあったらまずアカデミーの先生に相談してみるといいです。全力でサポートして下さいます。また、長文はできるだけ多くの文章を読むといいと思います。それは、読めば読むほど実力がつくし、スピードも上がるからです。

私が春から第一志望の大学に入学できるのは本当にアカデミーのおかげです。後輩の皆さんもアカデミーを信じて勉強すれば英語に関しては自分の納得する結果が得られること間違いなしです。頑張って下さい！

A子 愛媛大学医学部看護学科合格（松山南現役）

高3からはアカデミーのセンター対策に参加しました。週2回授業があるのでセンター試験に慣れることができました。回数を重ねるごとに得点も上昇し、学校等の模試でも八割を超えるようになりました。でも肝心なのは本番なので、決して気を緩めずに勉強を続けていくことが大切です！！私の場合、推薦入試で合格したので二次試験は受けていませんが、推薦入試は和文と英文の小論文が一題ずつありました。英論は英語の長文読解と自分の意見を書くものでした。アカデミーの先生方のご指導のおかげで合格できたのだと思います。ありがとうございました。

M子 北九州市立大学外国語学部合格（松山北高現役）

私は、超長文の講座と個人レッスンを受けていました。個人レッスンではリスニングや長文、その他の私立大学の過去問などをやっていました。問題は私に合わせて選んでくださったので、私の力にあった、程のよい質と量の問題をたくさん解くことができました。
また、リスニングでは、最初にスクリプトを見ずに通して聞いて、そんな内容だったかを説明し、次に先生の説明を聞きながら区切って聞いて、スクリプトを見ながらもう一度通して聞いていきました。区切って聞くのも、私の分からないところを集中的に区切って聞いたり、何度も聞いて練習しました。それまでリスニングは一度聞いて問題を解いて終わりだったのですが、このおかげでリスニングの学習方法や聞き方がわかりました。長文講座では、いろいろな大学の超長文に触れることが出来ました。制限時間を作って一講座で2,3個解くので時間の無駄がありません訳や要訳問題や英作は丁寧に添削され、点数も出るので、自分がどの大学のレベルの問題をどのくらいできるのかがわかります。最初は超長文ですごく長いので、見るだけで嫌になりましたが、だんだん慣れて根気強くなり、長文の免疫力ができてきます。また、単語では、覚えてものを先生が消してくださるので、頑張った分だけ長さが短くなっていきます。覚えるべき単語しかない単語帳を自分で作れるのでよかったです。この2つのおかげでムラなく英語を勉強できたと思います。その後も、勉強方法を役立てることが出来ました。ありがとうございました。

M男　岡山大学医学部 合格（愛光高現役）

　英語アカデミーに通う前の僕の英語の成績は、記述模試で中の上、マーク模試で7割程度の成績でした。パッとしない成績なので医学部を受ける武器にもならず、何か良い塾はないかと探していた高3の春に英語アカデミーに出会いました。通い始めてすぐに成績が上がったわけではないのですが、夏の終わりの模試ではそれなりの偏差値がとれるようになりました。英語アカデミーの講座を受ける中で重要だと感じたことは、自分の解答をプロに見てもらうことです。自分なりの勉強で読解と英作文の問題集を使ってはいたのですが、あくまでも英語に触れることを習慣づけるためのもので、実質の二次対策は全て、アカデミーにまかせていました。僕が使っていた参考書は、単語ターゲット1900、熟語ターゲット1000、ＮＥＸＴＳＴＡＧＥという主に文法の問題集、そして英作文トレーニングです。どれも学校で配られたもので内容はとても基本的なものですが、徐々に形態が変化していく受験に対応するためには基礎をしっかりと固める必要があるとおもっていたので、ただひたすらにこれらの参考書で基礎力の底上げをしていました。
　僕はセンター試験が終わった後に私立の試験を受けに東京に行ったりしていたので、国立の二次までに十分な勉強ができませんでした。なので、できるだけ早い時期から二次対策を始めて、11月の終わりをめどに二次力を完成する勢いで勉強に励んでください。

N子　愛大法文学部合格（松山中央高現役）

私は愛媛大学の法文学部の総合政策に合格しました。
使用してよかった参考書や問題集は（1）『速読英単語』、（2）アカデミーでもらった『瞬間英文法』です。英語は単語・文法・長文に分けて勉強したのですが、基本はこの2つの参考書と学校で購入した即ゼミや単語帳で十分だと思います。
私がセンターで英語の点数が8割以上とれたのは、アカデミーのセンター対策クラスのおかげです。センターでは、英語を読み取る力が必要です。この対策で、いろいろな形式の問題を解いたり、先生からアカデミーの先輩方の体験談を聞いたりしていたので、本番の英語の問題形式が変わっても解く事ができました。特に長文の問題は配点が高く、失敗することはできないので、いろいろな長文を読むことに努めました。私はセンターで数学が悪かった事が致命的でした。だから、全教科を偏りなく勉強することと、得意教科を伸ばすことが大切だと思います。英語は、勉強した分だけ結果が出る科目です。この言葉を信じて、私は高校3年間アカデミーに通い、英語が分かるようになりました。今の大学に合格できたのは、アカデミーのおかげです。ありがとうございました！

Y男　愛大農学部生物資源学科（松山南高現役）

僕は英語が全然出来なくなったのでアカデミーに入りました。個別授業につづいてクラス授業を受けると自分の単語力・文法力のあまりの低さにかなりショックを受けました。でも、単語・文法ともに頑張りました。アカデミーに行って本当によかったと思います。たぶん家で一人でやっていたら取り返しのつかないひどい状態になっていたでしょう。元々、大人数の塾で講義を受けるのが嫌で、大手の塾に行かずアカデミーを選んだのですが、講義の人数は多くもなく、少なくもなく適度な人数でとても集中して取組めました。後輩のみなさん、一つでも多くの単語を覚えて合格を勝ち取って下さい。健闘を祈っています!!

T男 大阪大学工学部合格（2019年済美平成現役）

英語が苦手な科目であり、夏休み前までの模試でとてもひどい点をとっていました。自分の行きたい大学に受かるためには英語は捨てることはできなかったので、英作文の力をつけようと英語アカデミーに通い始めました。英作文をメインでしようと思った理由は、阪大の二次英語ではとても差がつくところだったからという理由と、自分が英作文に特に苦手意識があったからです。英語アカデミーでの個別指導では阪大よりもレベルの高い京大の英作文を中心的に指導して頂き、はじめは手も足も出ないという感じでしたが、和文英訳の日本語の解釈の仕方など授業を重ねるにつれて、「そういう風にできるのかー。」という感動から少しずつ英作文が楽しくなっていき、英語の中で最も得意な分野にできました。また間に英文和訳も授業に取り入れ充実した内容の授業を受けられました。秋から冬にかけてとても楽しく英語を学ぶことができました。勉強は楽しく取り組むことができれば必ず伸びます。アカデミーの授業はその楽しさを見出す手助けをしてくれるはずです。頑張って下さい。

M子 鳥取医学保健学科合格（2019年松山東現役）

実はセンター試験で英語がものすごく悪く、二次試験勉強で英語アカデミーに非常にお世話になりました。二次試験科目は1教科。それも英語でした。鳥取大の英語は、かなりの文章量の長文２題と難関大に近い問題形式の英作文でとても不安になりました。しかし、元々センター前から二次対策をアカデミーでしてきたため長文はしやすく、英作文も最初は苦戦しましたが先生の添削や宿題のおかげで何とか形までもっていくことができました。志願者倍率は4.4倍で枠も少なく、しかも苦手意識の強かった英語試験で不安ばかりでしたが、先生たちの熱心なご指導やポジティブな言葉に本当に救われました。今があるのは間違いなくアカデミーのおかげです。

N子 九州大学法学部（松山東高現役）

英語アカデミーには小学生の頃から通い、英検の勉強などもしてきましたが、高３の6月ごろから読解記述クラスに入り、本格的に大学入試の文章と向き合うようになりました。そこで非常に役に立ったのは、先生がまとめてくださった、「速読英単語」の単語プリントです。重要なものが厳選されており、それを全て頭に入れるだけでも相当な力になります。自分がまだ覚えられていない単語に印を付け、何度も何度も見直します。私は試験直前の休み時間にもこのプリントを活用しました。

センター試験に関しては80分の中で筆記1年分を解き切るという練習も大切だと思います。特に第3問以降は1問の得点が大きいので、そこで落とすことはないように意識しました。リスニングは、私自身正直苦手と感じていました。何度やっても30点代をウロウロ。それではだめだと思ったので、毎日CDを聞き、間違った問題はスクリプトを見直し、とにかく英語を耳に慣らしました。おかげで本番では48点を取ることができました。英作文はネイティブの先生にたくさん添削していただきました。入試の場合はたいてい減点方式なので、難しい単語などを使おうとするのではなく、簡単な英語でも正確に書くことが一番重要です。私が英語に自信が持てたのも、英語アカデミーで先生方のご指導を受けられたからです。先生方には大変感謝しています。

R子 一橋大学社会学部 合格（愛光高現役）

私は英語アカデミーに高3になって入塾し、個別授業で教わりました。授業では、接続詞前後の文構造など、以前は特に留意していなかった重要なポイントを数多く教えていただいたおかげで、長文読解が格段に楽になりました。理解し難い点があれば納得のいくまでとことん質問に答えていただき、着実に実力を伸ばせたと思います。また、第一志望であった一橋大学の問題や、併願校として検討していた慶応大学など、各志望校に特化した点数の稼ぎ方を教わったため、普段の自主学習から本番を意識して英語に取り組むことができました。私の受験した学部は英語の配点が非常に高かったため、英語で得点を稼げたことが合格につながったと思います。

最後になりましたが、受験勉強の苦しい時期にもいつも前向きに私を励ましてくださった英語アカデミーの先生方、本当にありがとうございました。　（慶応大学商学部も合格）

S男 名古屋大学法学部 合格（松山北高現役）

自分は野球部に所属していたため、夏の大会が終わるまでは、部活動一本という形をとっており、学校内の成績もクラス最下位、学年でも下の方という感じでした。もちろん第一志望の大学はE判定の連続であり、先生方からもいままのままじゃ100%無理だと言われていました。さすがに自分でもまずいと思い、教科の中では得意だった英語だけでも何とか伸ばしたいと思い受講を決めたのがきっかけでした。アカデミーを受講して本当によかったと思うのが長文に触れる機会が必然的に増えることでした。自分は英語の中で長文能力が一番必要だと思っていたので、それを伸ばすことが出来たのは本当に大きかったと思います。また、リスニングというのは家で対策をするのがなかなか難しかったので、塾で毎回聞く機会をくださったのはとても良い対策になりました。英語を得点源にしたい方、塾を迷っている方にぜひお勧めします。
（中央大学法学部法律学科、同志社大学法学部法律学科、立命館大学法学部、関西学院大学法学部、
関西大学法学部にもすべて合格）